

# ながのNIEだより

2019年12月  
第36号



Newspaper in Education

発行 長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会【事務局】〒380-8546 長野市南県町657 信濃毎日新聞読者センター内  
電話 (026) 236-3480 ファクス (026) 236-3193 Eメール nie@shinanoji.net

## 第13回長野県NIE研究会

日時: 2020年2月1日(土) 午後1時15分~4時50分  
会場: 信毎メディアガーデン 3Fスタジオ (松本市中央2-20-2)

※松本駅から徒歩10分。参加者用の駐車場はありません。

【1】総会(1時15分~)各支部の活動報告など

【2】研究会(2時~)

講演とワークショップ

『SDGs授業デザイン』の提案  
~SDGsと新聞の親和性~

講師: 有馬 進一氏 日本NIE学会 理事/2030SDGs公認  
ファシリテーター/神奈川県NIE推進協議会特別アドバイザー

【3】懇親会(5時~)

「Mt. BARu」(マウント・バル)にて行います。

【参加費】研究会は無料。懇親会は1,000円。

【申込み】長野県NIE研究会事務局 ☎026-236-3480

## 長野県NIE研究会

# 松本で2月1日開催

## SDGsとNIEを考える

長野県内の教員有志でつくる県NIE研究会(会長||有賀久雄・松本工業高校教諭)は2月1日(土)、松本市中央2の信毎メディアガーデンで第13回県NIE研究会を開きます。「SDGsとNIE」をテーマに、講演やワークショップなどを通して、身近な学習材として新聞の活用方法を考えます。参加無料。

日本NIE学会理事 Gs公認ファシリテーターの有馬進一  
事で、2030SDGsを念頭に新聞

講演とワークショップは「『SDGs授業デザイン』の提案」SDGsと新聞の親和性」がテーマ。SDGsが目指す世界を体感できるカードゲームや、SDGsを念頭に新聞

記事进行分析するワークショップなどを行います。有馬さんは、神奈川県公立中学校の社会科教諭を退職後、2015年に慶応義塾大学院メディアデザイン研究科を修了。SDGsとNIEを橋渡しするファシリテーターとして中学校や高校、企業などで講師を務めています。当日は同じ会場で午後1時15分から同研究会総会を開き、

県内4地区の活動や実践例を報告します。午後5時から松本市中央1の「Mt. BARu」(マウント・バル)で懇親会を開きます。会場は、信毎メディアガーデンから伊勢町通り沿いに西へ徒歩4分。参加費は1000円。申し込みは1月29日(水)までに、県NIE研究会事務局(電話026・236・3480)へ。

# 2021年度指定校を募集

## 25日まで 小中高6校

長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会(会長||松本康・信州大教育学部教授)は2020年度から2年間のNIE研究指定校を、12月25日まで募集しています。指定校に協

議会加盟の新聞社の新聞を一定期間無料で提供。新聞を活用することで、教室での学びを実社会と結びつけたり、主催者教育を進めたりすることができま

小学校2校と中学校3校。高校は中南信から1校です。NIEを実践する教員が2人以下の学校には加盟各社の新聞1部を年度ごとに計2カ月間無料提供します。3人以上の場合

は計4カ月間です。指定校には毎年1回、公開授業を開くとともに、実践報告をしていただいています。2019年度は、県内で13校、全国で約550校が指定校として活動中です。申し込み、問い合わせは平日に同協議会事務局(電話026・236・3480)へ